ひとづくり 第２７号

弓削商船高等専門学校 情報工学科 広報誌　令和７年３月発行

第 35 回全国高等専門学校プログラミングコンテスト特別賞

令和 6 年 10 月 19 日（土）～20 日（日）に奈良市の「なら 100 年会館」において「第 35 回全国高等専門学校プログラミングコンテスト」が開催されました。本校マイコン部は、課題部門にて「りょーメシー持続可能な寮食支援システムー」を発表し、特別賞を受賞しました。本発表では、学生たちが生活している学生寮の食堂の食品ロスに着目し、開発したシステムから寮の学生の喫食率とメニューをモニタリングし、将来的な食品ロスを削減していく、学生証と連携した新たなシステムを提案しました。また、自由部門では「！ーthe world of billiardsー」を発表し、敢闘賞を受賞しました。

競技部門チームは、決勝戦進出を逃しましたが、第４６回四国地区高等専門学校総合文化祭でプログラミングコンテスト部門の準優勝を獲得しています。

第 22 回キャンパスベンチャーグランプリ四国で最優秀賞を受賞

令和 6 年 12 月 10 日（火）、香川県高松市のリーガホテルゼスト高松において「第２２回キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)四国 審査会・表彰式」が開催され、石橋 治樹さん(3 年)と五所 杏太さん(3 年)、小田 紘平さん(2 年)、木村 斗哉さん(2 年)、濱田 捷聖さん(1 年)のグループが最上位にあたる最優秀賞（四国経済連合会会長賞）を受賞しました。

CVG 四国は、四国地区の大学・高専等の学生がベンチャービジネスのアイデア・事業プランを競い合うコンテストで、応募した 43 グループの中から 8 グループが最終審査会まで通過し、最終審査では、プレゼンテーションと質疑応答による審査が行われました。今回受賞した学生は「！ -the world of billiards-」という高専プロコン自由部門のテーマで、IoT とセンサー技術を活用した、ビリヤードの革新的なビジネスプランを考案しました。異なるレベルのプレイヤーのマッチングと遠隔対戦を可能にしたシステムで、ビリヤード場施設の稼働率向上と地域活性化を目指しています。写真の 2 月 25 日に開催された全国大会では、有名大学を含む多数の参加者の中から「審査委員会特別賞」を受賞しました。

LEADING EDGE 四国　最終発表

「LEADING EDGE 四国(LE 四国)」に弓削商船高専より２チームが採択されています。LE 四国は、四国を代表する企業が持つ未来に向けた課題に対して、採択チームが提案したアイデアで解決に向けて取り組むプログラムです。松山で開催された中間報告会では本校の２チームが参加し、その様子がテレビ愛媛、あいテレビのニュースに取り上げられました。

2 月 1 日（土）の最終報告会は YouTube にて右のリンク先より配信されています。「チーム離島人材(田房 蓮一郎さん(3 年)、ENKHTUVSHIN BATBOLD さん(3 年)、下見 真生さん(専攻科 2 年)、小井川 秀斗さん(専攻科 2 年))」と、平松 夏々翔さん(2 年)の開発成果をご覧ください。

LE 四国最終報告会

第４６回四国地区高等専門学校総合文化祭に参加しました

令和 6 年 12 月 22 日（日）、第４６回四国地区高等専門学校総合文化祭がハイスタッフホール（香川県観音寺市）及び観音寺市中央公民館・共同福祉施設・働く婦人の家で行われました。今回の四国地区高等専門学校総合文化祭における本校学生の主な成績は、以下のとおりです。来年度は本校が担当校となり、同会場で行われます。文化系クラブの益々の活躍に期待します。

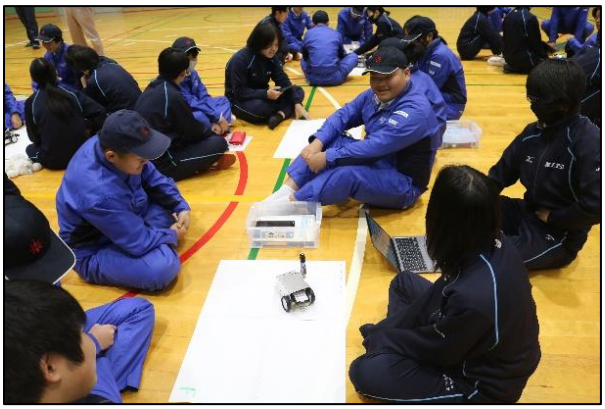
将棋部門：藤岡 未来(2 年) 優勝、井上 裕太(5 年) 3 位
絵画部門：森上 彩夏(4 年) 優秀賞、森山 玲奈(2 年) 佳作
プログラミングコンテスト部門：準優勝

シンガポール短期海外研修を実施しました

情報工学科 3 年　番匠 志帆

私は 2024 年度シンガポール派遣プログラムに、英語力の向上とシンガポールについて学びたいと思い参加しました。現地の語学学校の授業では、午前中シンガポールの文化や歴史についてすべて英語で進められ、午後からは実際に現地に行って、午前中に学んだ街の歴史的建造物や環境について触れるというスタイルでした。そのため、授業だけではわからなかったことがよくわかり、英語力が身につくスピードが速くなったと思います。さらに、現地の人達や OB との交流を通じて、自分の価値観とは異なる視点を実感し、自分の将来に対する視野が大きく広がったと思います。また、シンガポールに行くときも帰国するときも、思いがけない出来事が起きましたが、その都度対応し、無事に研修を終えることができました。これらの経験は私にとって大きな自信になりました。今回のプログラムを通して学んだことはどれも大変有意義なもので、参加して本当に良かったと思います。これからは、身についた力を大いに活かして、自分の成長に繋げていきたいです。

情報工学科１年生の授業風景～情報・電子機械工学科の合同演習～



1 年生の電子機械工学科と情報工学科が合同で取り組んだ実習で作製したロボットを使った競技が開催されました。

パフォーマンスコンテストでは、一斉にロボットを動かし、見た目のインパクト・動き・配線・点検や修理のしやすさの観点から、どのロボットが良いか全員で投票しました。お絵描き競技では、クラゲやクジラ、ヒトデなど、海の生き物をロボットを使ってホワイトボードに描きました。さらに、自分たちの手描きの絵とロボットの絵を AI と Scratch を使って判定させ、その結果を比較しました。必ずしもロボットがプログラム通りに動くとは限らないという事ものづくりの難しさや楽しさを学べたのではないでしょうか。

情報工学科５年の卒業研究発表会を実施しました

情報工学科 5 年生の卒業研究発表会が 1 月 20 日に開催されました。今年度は、授業の疑問を学生同士で教え合える「ピア・フィードバックシステムの開発」や、陸上選手の走り方の改善を目標とした「陸上選手のスタートの意識的要因と身体各部の影響」、「ICT を活用した育児支援システムの開発～摂食補助機能の試作～」、「地域イベント向け店舗情報更新システムの開発」など、様々な課題に対する 19 テーマの研究発表が行われました。

情報工学科の学生たちが次々と資格を取得！ 未来を切り開くスキルを身につけています

情報工学科では、学びの成果を証明するために数多くの資格取得に取り組む学生が増えています。これらの資格は、単に学問を深めるだけでなく、将来の就職活動やキャリアにおいて大きな強みとなります。今回は、情報工学科卒業生と専攻科修了生の資格取得状況の一部をお伝えします。

IT パスポート：10 名，基本情報技術者試験：10 名，応用情報技術者試験：1 名，TOEIC450 点以上：3 名，
品質管理検定 2 級：4 名，数学検定準 1 級：1 名，実用英語技能検定 2 級：2 名

第 12 回情報工学科学生表彰

情報工学科では、1～4 年生を対象に、顕著な成果をあげた学生を表彰する制度を設けています。この賞は、

- 成績や資格取得などの学業
- クラブ、学生会、ボランティア活動、異文化交流などの課外活動
- 人柄、授業や学校行事（特別活動、SHR など）に取り組む姿勢

を総合的に評価し、他の学生の模範となる者に授与されます。今年度の受賞は、次の通りです。

最優秀学生賞

石橋　治樹（3 年）：成績優秀，前期副級長，
高専プロコン 自由部門敢闘賞，高専セキュリティコンテスト(9 位/38 チーム)，
キャンパスベンチャーグランプリ四国大会(最優秀賞)・全国大会(審査委員会特別賞)

優秀学生賞

奥河　董馬（1 年）：成績優秀，IT パスポート，後期級長
久保　竜壮（2 年）：成績優秀，高専プロコン 課題部門特別賞，弓削商船高等専門学校特別賞 受賞
西山　香与（4 年）：成績優秀，IT パスポート，基本情報技術者試験

奨励学生賞

濱田　捷聖（1 年）：成績優秀，高専プロコン 自由部門敢闘賞，
キャンパスベンチャーグランプリ四国大会(最優秀賞)・全国大会(審査委員会特別賞)
児玉　鳳起（2 年）：成績優秀，IT パスポート
木村　斗哉（2 年）：成績優秀，高専プロコン 自由部門敢闘賞，
キャンパスベンチャーグランプリ四国大会(最優秀賞)・全国大会(審査委員会特別賞)
村上　柊二（2 年）：成績優秀，IT パスポート
森山　玲奈（2 年）：成績優秀，IT パスポート，総合文化祭 絵画 佳作
平松夏々翔（2 年）：成績優秀，LEADING EDGE 四国採択，後期副級長
村上　穂佳（3 年）：成績優秀
バトボルド（3 年）：成績優秀，LEADING EDGE 四国採択，日本語スピーチコンテスト in 愛媛 優秀賞
岡田　右京（3 年）：成績優秀，高専プロコン 課題部門特別賞，IT パスポート，
弓削商船高等専門学校特別賞 受賞
田房蓮一郎（3 年）：成績優秀，高専セキュリティコンテスト(9 位/38 チーム)，LEADING EDGE 四国採択
尾﨑　陽　（4 年）：成績優秀，高専セキュリティコンテスト(10 位/38 チーム)

〒794-2593　愛媛県越智郡上島町弓削下弓削 1000 番地
https://www.yuge.ac.jp/　0897-77-4620
題字：馬越　唯（平成 23 年度情報工学科卒業生）
コンピュータ教育を通して，社会に役立つ「ひとづくり」を目指します。